



ふくだい専門看護師・ 認定看護師たより

No2 令和7年7月発行

発行：福井大学医学部附属病院

専門・認定看護師連絡会 広報担当

救急看護認定看護師：竹原 和樹



心肺蘇生の基本「BLS」！

新人看護師研修にてBLS研修を行いました。心肺停止患者の対応では、質の高いBLSが非常に重要です。みんなで救命の連鎖を繋ぎましょう！

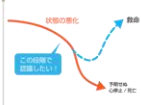


～防ぎえた死亡を減らすRRT～

Preventable Death(防ぎえた死亡)とは、医療が適切なタイミングで介入すれば**避けられた可能性ある死**のことを言います。特に院内心停止などがその指標とされており、日本では院内心停止の発生率は入院患者1000人当たり約5人と報告されています。

院内心停止患者の予後

- 心停止患者の予後は不良
- 心停止させない対応が重要



私が所属するRRTは、入院患者の急な**状態悪化を未然に防ぐ**ためのチームです。防ぎえた死亡を少しでも減らすために、RRT(4444)をご活用ください、お待ちしております。



感染管理認定看護分野：廣澤 祐太



昨年12月に感染管理認定看護師の認定試験に合格しました！今年4月に病棟を異動し、医療環境制御センターの感染制御部で勤務しています。

日々のラウンドやサーベイランス、感染管理に関する指導や相談などを通して医療関連感染の予防や、拡大を防ぐための対策を考えています。医療関連感染の発生は、患者さんの安全を脅かすだけでなく、関わるスタッフの健康や、病院全体にも大きな影響を及ぼします。感染管理認定看護師として、患者さんや部署のスタッフとの関わりを大事にしながら活動をしていきたいと考えています。まだまだ学ぶことばかりの身ですが、私自身の成長にもつながりますので、感染管理でお困りごとがあればお気軽にご相談ください。



感染管理分野：高島 和也

Certified Nurse in Infection Control

今年度より感染管理認定看護師を拝命いたしました！

感染管理認定看護師の役割は院内のすべてのひとを医療関連感染から守ることで、手洗いや手指消毒といった基本的な行動も正しく行わなければいけません。また、感染症にならないために予防も必要になります。

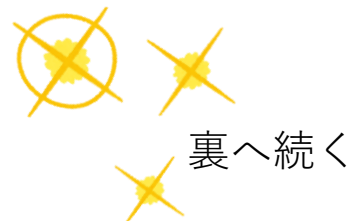
皆さんが正しい知識を持ち、正しく実践できるように自らが「実践」し、「指導」を行い、時にはみなさんからの「相談」を受けることもあります。

施設全体で一丸となって感染対策に取り組みましょう！！

現在は手術部で勤務しています。手術を通して感染しない、させないを目標に、スタッフ指導や実践状況の観察をおこなっています。現場で働きながらよりタイムリーに関われるようにしています。周術期の感染対策でお困りの際はぜひご連絡ください！



新たに加わった3人を、
どうぞよろしくお願ひいたします。



裏へ続く

【wocの仕事】

WOCとは「創傷（Wound）、ストーマ・瘻孔（Ostomy）、失禁（Continence）」の3領域におけるケアを専門とする認定看護師のことです。患者の状態やライフスタイルを考慮した上で、専門的視点からスタッフとともにケアの方法を考え、患者・御家族に寄り添える看護を提供できるように日々活動しています。

【創傷管理チーム】

私は血流のない壊死組織の除去と陰圧閉鎖療法の特定制行為研修を修了し、創傷管理チームとして医師と協働し活動しています。創傷のケアで悩んでいる方、毎日ケアをしているにもかかわらずなかなか治癒せず困っている方はいませんか？一緒にケア方法を考えますのでいつでも4747へご相談ください！



【wocを目指す方へ】

生まれたばかりの新生児から高齢者まで幅広い世代の患者と触れ合えます。華やかな分野ではないかもしれませんが、スキンケアは一生必要なもの。目の前の患者がその人らしく生活できるようサポートさせていただきます。

WOCに興味がある方、集まれー！



手術看護分野：宮川久美子



 **hinotori™**



da Vinci

現在、手術室には2台の手術支援ロボットがあります。アメリカ産のda Vinci（ダヴィンチ）と、日本産のhinotori（ヒノトリ）です。手術の傷口が小さく、出血量や痛みが少なく、回復が早いなどの利点があります。医師にとっては、高精細な3D画像で患部を拡大表示でき、手ぶれ補正機能で精密な手術が可能になります。日々、最新の手術器材や手術方法が生み出されている現場では、私たち手術室看護師も常にアップデートが必要とされます。手術を受ける患者さんが、最新の技術のもとで、希望通りの手術が受けられ、無事にご家族の元に帰れるように、切磋琢磨しながら看護ケアを提供しています。